

マナーとルール

楽しく麻雀をするために覚えましょう

ルール1

- **アリアリルール** 東南戦 (喰いタン有り、先(後)付け有り)
- **形式テンパイ有** 親**テンパイ連荘**
- 常時**一翻**縛り 場3000点 積場は1本300点
- 途中流局**無し** (九種九牌、四人リーチ、四風子連打、三家和、四開槓で流れません)
- 終了条件は以下の通りです。
 1. 南4局で親が流れた場合
 2. 0点以下、70000(60000)点オーバーが発生した場合
 3. 南4局で親はアガリ止め テンパイ止めが可能です

ルール2

- 喰い換えは**できません**
(123と持っていて4をチーしてその巡目で1を捨てることはできません)
- フリテンはツモアガリしかできません。
- 同巡内フリテンは自分のツモ捨て後、出アガリ可能となります。
- 特殊役、ローカル役はありません。
(十三不塔、オープンリーチ、カン振、大車輪など)

点棒について

- 30000点 持ち
赤10000点 × 1本 黄5000点 × 3本(2本)
青 1000点 × 4本
緑 500点 × 1本 白100点 × 5本
- 点棒は相手の手元隅に置いて渡しましょう
(投げて渡すと危険です。お金と同じです。)
(エレベータに巻き込まれないように置きましょう)
- 1000点棒が残るように点棒を支払いましょう
(リーチ棒を残しておくくとゲームがスムーズになります)

リーチについて

- 発声「リーチ」は必ずいいましょう。
- リーチは、ツモ番無しでもかけられます。
- フリテンリーチ可能です(リーチ後の見逃し可)
- 1000点丁度のリーチもかけられます。
- 裏ドラは必ず開示してください。
- リーチ後の暗槓は、手牌のメンツ構成、待ちが変わらない限り可能です。
- リーチ後の伏せ牌は禁止です。

アガリについて

- 発声「ツモ、ロン」は**必ずいいましょう**。
(一発、それ、アガリなどはいけません)
- アガリは一人となります(**頭ハネ**となります)
- 牌を倒す際は、わかるように理牌をしましょう
- ツモった場合は、ツモ牌を手の中にいれないようにしましょう。
- 山エレベータより前にツモ牌を出さないようにやさしく置きましょう
- ロン牌は捨てた所においたままにしてください。

チー、ポン、カンについて

- 発声は必ずいいましょう。
- 鳴く手順は以下の通りです。
 1. 発声する。
 2. 自分の手牌から鳴く牌を見せる。
 3. いらぬ牌を捨てる。
 4. 河から持ってくる。
- 最後の牌(ホウテイ牌)は鳴けません。
- 最後の牌(ハイテイ牌)はカンできません。
- 暗かんチャンカンは国士でもできません。

誤発声などについて

- 誤ポン、誤チー、誤カンは1000点罰符によりアガリの権利は残ります。
- 誤ロン、誤ツモは手牌を倒さなければアガリ放棄になります。また流局時はノーテン扱いなので振り込まないようにしましょう。
- 誤リーチは次の人が切る前であれば2000点罰符で取り消せます。

山について

- 新しい山がでてきたら、皆さんが取りやすいように山を右斜め前に出しましょう。
- 先ツモ、先モーションは絶対にいけません。
(注意して駄目な場合は、アガリ放棄にします)
- リーチ後など、誤って触ってしまった後はロン、ポン、チーなどはできません。

席決め、配牌について（親番）

- 席決めは、つかみ取りで行います。
- 東を引いた人は、東席に着席、親となります。
- 親番時、自山右山7トン区切り（王牌を作り、ドラを開示、嶺上牌を下ろしてください）

捨て牌について

- センター表示機(黒い淵)に沿って、6枚ずつ捨てましょう。(7枚目、13枚目は次の段です。)
- 牌はやさしく捨てましょう。(強打は禁止です)
- リーチの場合は横にして捨てます。
 - 山が邪魔して、捨てにくい場合は山を下げてもらって結構です。
- 他の人が見やすいように揃えて捨てましょう。

点数について

- ピンフツモは20符2翻計算
- チートイツは25符2翻計算
- 30符4翻、60符3翻は切り上げ満貫です。
- 数え役満は13翻からです(場ゾロ含め15翻)
- 人和は4翻役扱いです。
- 点数計算が分からない人は多いので、分かる人は計算してあげてください。
- 分からない場合は、スタッフを呼んでください。

チョンボについて(1) 昼の部

- ノーテン、役無し、フリテンで手牌を公開してしまった場合、チョンボでなくペナルティとなります。
- ペナルティ
 1. 公開した局は、公開したままアガリ放棄、ツモ切り続行(振込んだ場合、流局した場合、支払有)
 2. 次局、配牌をとってツモ切りしてください。
 3. 1, 2後、ペナルティ解除となります。

チョンボについて(2) 夜の部

- 親、子関係なく**3000点オール**の支払いです。
- チョンボの条件は以下の通り
 1. 誤ロン、誤ツモで手牌を倒した場合
 2. ノーテンリーチをかけ、流局した場合
 3. 牌山を続行できないくらい壊した場合
- チョンボ後は積み棒は増えずに
 - 子側がチョンボした場合は、ノーカウントで親番継続
 - 親がチョンボした場合は、親番流れて局が進みます

包(パオ)について

- 晒した形で役満を確定させる最後の牌を出した場合、パオが発生します(大三元、大四喜)
- パオ者がいた状態で役満発生時、
 1. ツモられた場合は、パオ者全額支払い
 2. ロンの場合、振り込んだ人とパオ者が折半
- ダイミンカンパオはありません。

その他マナーについて 1

- 極力良い姿勢で打ちましょう。
- 10時から18時まで、男性は足組み禁止です。
- 麻雀卓への肘付きは止めましょう。
- 他のプレイヤーを尊重しましょう。
(他人の批判はいけません)
- 自分のツモから捨てるまで3-7秒程度のリズムでツモ捨てを行いましょう
考える場合はすみませんと一言お願いします

その他マナーについて 2

- 対局中の極度の発言はひかえましょう。
 1. こまったなあといいながらテンパイシャミセン
 2. ○○待ちかな？○○ズ屋かななどの発言
 3. 麻雀以外の長話(3-4分クラス)
 4. 麻雀の講釈(次の局に跨るような)
- 携帯電話、トイレなどの場合はスタッフを呼んでください。(携帯電話をかけながらは禁止です。)
- 牌遊び(カチャカチャするような行為)慎みましょう

その他マナーについて 3

- チェック牌などについて
 1. ちょっと待って発言はなるべくひかえるようにしてください。(言ってしまった場合は、なるべくポン、ロンと言いなおして続行してください)
 2. 見せ牌はありません。
- 積み棒について

100点棒を1本場につき1本出します。

その他夜のルール

- 夜は25000点になります。
- ダブロン、トリロン有ります。
- 赤5が入っている場合はドラになります。
- 25000持ちのときのみ流し満貫があります。
(跳満扱いになります)